



8.10

平成29年(2017年)
月2回(10日・25日)発行

広報たちかわ

ホームページ●<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>
 ツイッター(@tachikawa_tokyo)●https://twitter.com/tachikawa_tokyo
 動画チャンネル(YouTube)●<https://www.youtube.com/user/TokyoTachikawa>

市民と市政のつながりを“わ”で表しています

【今号の主な内容】

- 2面 広聴制度の昨年度結果と受付方法
- 3面 道路をきれいに保ちましょう
- 4面 いきいきシニアライフ
- 5面 悩みごと相談ガイド
- 6・7面 特集 ごみの行方を知ろう!
- 8・9面 健康/スポーツ/講座/募集/市民伝言板
- 10・11面 子ども・子育て/催し/お知らせ/くらしの相談日程
- 12面 許さん!振り込め詐欺

発行/立川市 編集/総合政策部広報課
 立川市役所 〒190-8666 立川市泉町1156-9
 Tel 042(523)2111【代表】Fax 042(521)2653

特集 ごみの行方を 知ろう!

市内の各家庭から出されたごみは清掃工場で焼却灰になった後、最終的に日の出町のニッ塚処分場に運ばれています。この焼却灰は埋め立てられることなく、私たちの身近なものにリサイクルされています。

問ごみ対策課ごみ減量推進係・内線6748

立川市を含む多摩地域25市1町のごみの焼却灰は日の出町のニッ塚処分場にあるエコセメント化施設に運ばれています



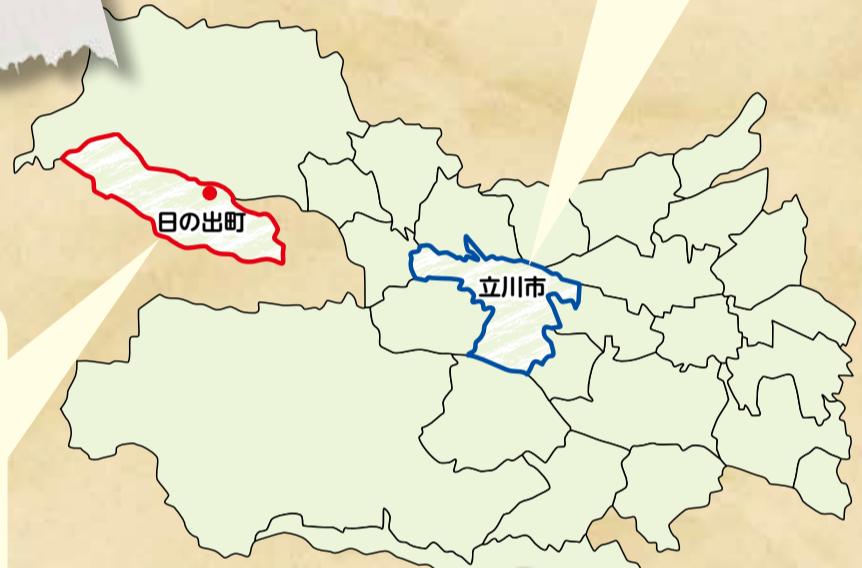
ニッ塚処分場エコセメント化施設

エコセメント化によってごみの焼却灰が身近なものに生まれ変わっています



コンクリート製品

家庭から出された燃やせるごみは清掃工場で焼却灰になります



本市の燃やせるごみの排出量は10年前には年4・6万トンありました。現在は2・8万トンと40%もの減量が達成できます。本市でのごみ減量に対する取り組みは多摩地域でもトップクラスといわれています。ごみの分別の徹底(14分別)と平成25年度からの家庭ごみ戸別収集・有料化、そして何よりも市民の皆さんのがい意識によって平成27年度から日の出町にある最終処分場へのごみの埋め立てゼロを継続で続けています。清掃工場での焼却灰はすべてエコセメントにリサイクルされ、各自治体等で建設資材や道路整備等に幅広く使われています。今後もごみ減量・リサイクルへの協力をお願いします。

また、若葉町にある現清掃工場については、市と地域の皆さんとの間で平成20年12月までに他の地域へ移転する約束をしておらず、大幅に遅れています。新清掃工場については、国営昭和記念公園の北西側残堀川の右岸に1・3ヘクタールの用地を今後取得し、平成34年度の稼働を目指しています。この間、地域住民の皆さんへの説明会開催や先進自治体の工場見学を踏まえ、要望等も伺いながら、日も早い新清掃工場の稼働に向けて精力的に取り組んでいきます。

立川市長 清水 庄平

かたらい
夢みらい